

花火のSTRINGボード

「STRINGボード フリーデザイン」を使って花火のSTRINGボードを作ります。規則的に糸をかけていくと美しい花火ができあがります。糸がゆるまないようにピンと張りながら釘にかけます。釘の頭の下に糸を張り、アートが浮き出るようにします。

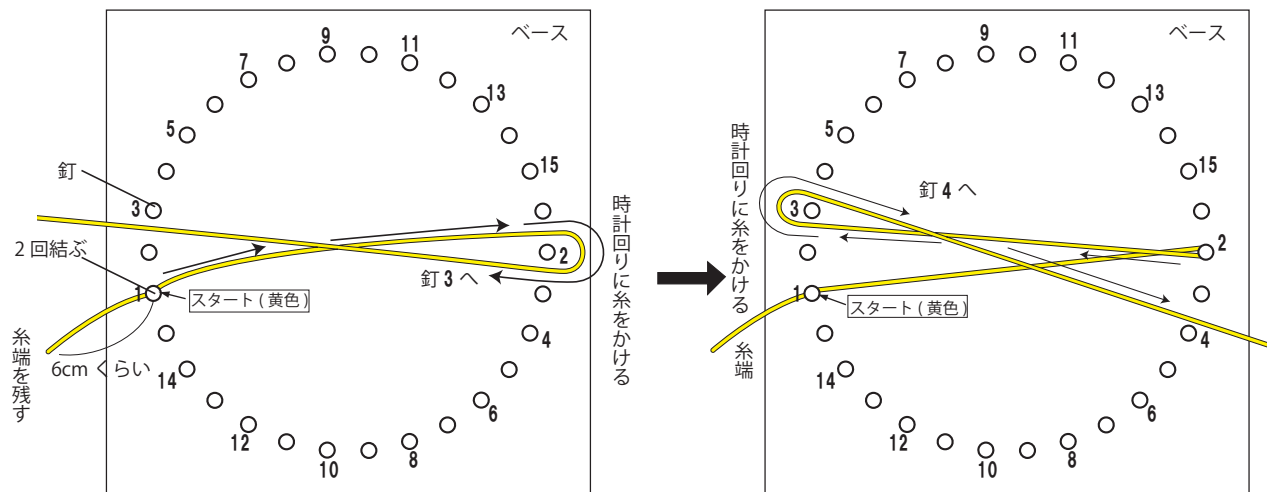
☆制作前に、商品付属の説明書も併せてよくお読みください。

- 1 付属のトレース用紙をデザイン図の枠に合わせて上に置き、マスキングテープ(またはセロハンテープ)でとめます。しるし(●や◎)は簡単に●を描いて写し、花火の縁取りの実線も写します。(説明書 **step2 デザインをトレースします** 参照)

- 2 デザインを写したトレース用紙をはずし、ベースにマスキングテープ(またはセロハンテープ)でとめます。説明書 **step3 ベースに釘を刺します** の通りにしてしるしに釘を刺し、トレース用紙を外します。

- ・釘に糸をかけ始める時は糸端を6cmくらい残して釘の頭の下に2回結んでください
- ・糸をかけ終わった時は2回結んでから結び目を切らないように注意して余分な糸を切ってください

- 3 「花火1」の釘に黄色の糸をかけます。糸をデザイン図の釘1(スタート(黄色))に結び、釘2に時計回りに糸をかけます。次に釘3に時計回りに糸をかけます。



- 4 同様にして釘に糸を順番通りに時計回りにかけていき、最初の釘1に戻ったら、最初に残した糸端と結び、糸を切ります。残りの糸は「花火3」を作る時に使うので残しておきます。

- 5 糸がかかっていない釘にオレンジの糸をかけます。糸をデザイン図の釘①(スタート(オレンジ))に結び、②の釘に時計回りに糸をかけます。同様にして糸を順番通りに時計回りにかけて、最初の釘①に戻ったら糸端と結び、糸を切ります。残りの糸は「花火3」を作る時に使うので残しておきます。

- 6 花火の縁取りを赤の糸で作ります。釘1に糸を結び、右隣の釘③に時計回りに糸を回しかけます。(説明書 **step4 釘に糸を張ります** の「アウトラインを作る時」を参照) 進行方向は時計回りで、右隣の釘に1本ずつ糸を時計回りにかけて1周し、最初の釘1に戻ったら糸端と結んで糸を切ります。残りの糸は「花火3」を作る時に使うので残しておきます。

- 7 「花火2」の釘に水色の糸をかけます。釘1(スタート(水色))に糸を結び、釘2に反時計回りに糸をかけます。順番通りに反時計回りに糸をかけていき、釘12の次は釘(13)[釘2と同じ]に進み、順番通りに釘(24)まで進み、釘1に戻ったら糸端と結び、糸を切ります。残りの糸は8で縁取りを作る時に使うので残しておきます。

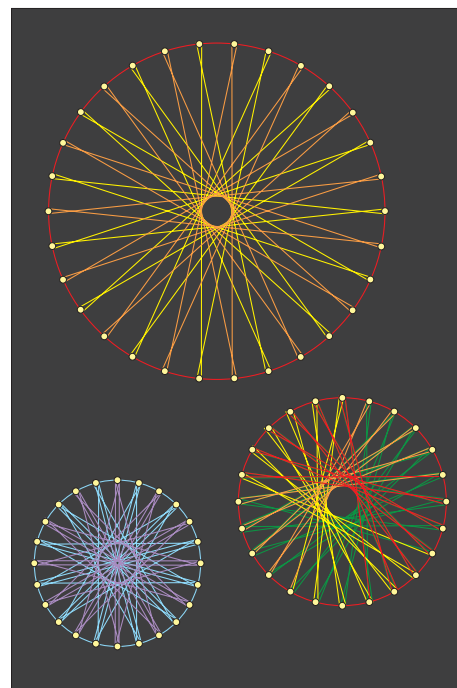
- 8 「花火2」の糸をかけていない釘に紫の糸をかけます。スタート(紫)の釘に糸を結び、7と同様にして糸をかけます。縁取りを水色の糸で6と同様にして作ります。

- 9 「花火3」の釘に緑の糸をかけます。釘1(スタート(緑))の釘に糸を結びます。釘2に時計回りに糸をかけて、順番通りに時計回りに糸をかけます。順番(34)(釘13と同じ)まで糸をかけたら釘に結び、糸を切ります。(説明書 **途中で糸を結ぶ時** 参照)

- 10 456で残した色糸を順に使います。釘13に黄の糸を結び、9と同様にして続けて糸をかけていきます。釘25で糸を結んで切り、オレンジの糸を結んで同様に糸をかけていきます。釘7で糸を結んで切り、赤の糸を結んで同様に糸をかけ、釘19で糸を結び、糸を切ります。縁取りを赤の糸で6と同様にして作ります。

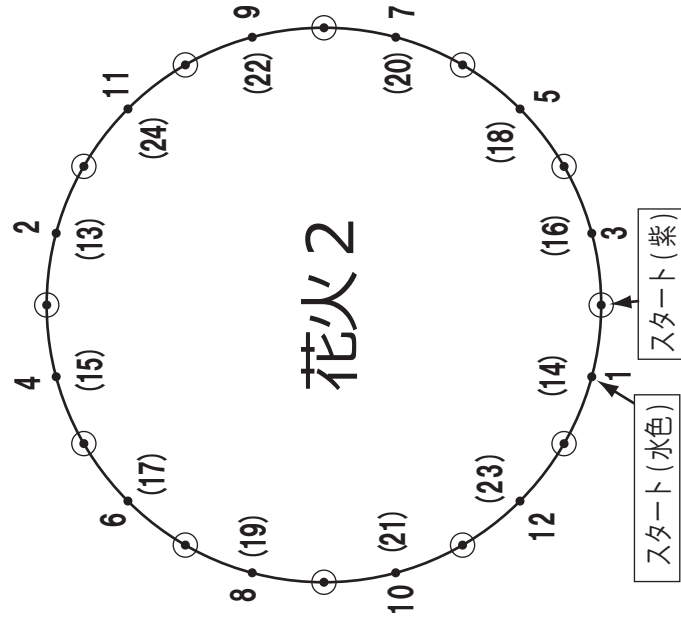
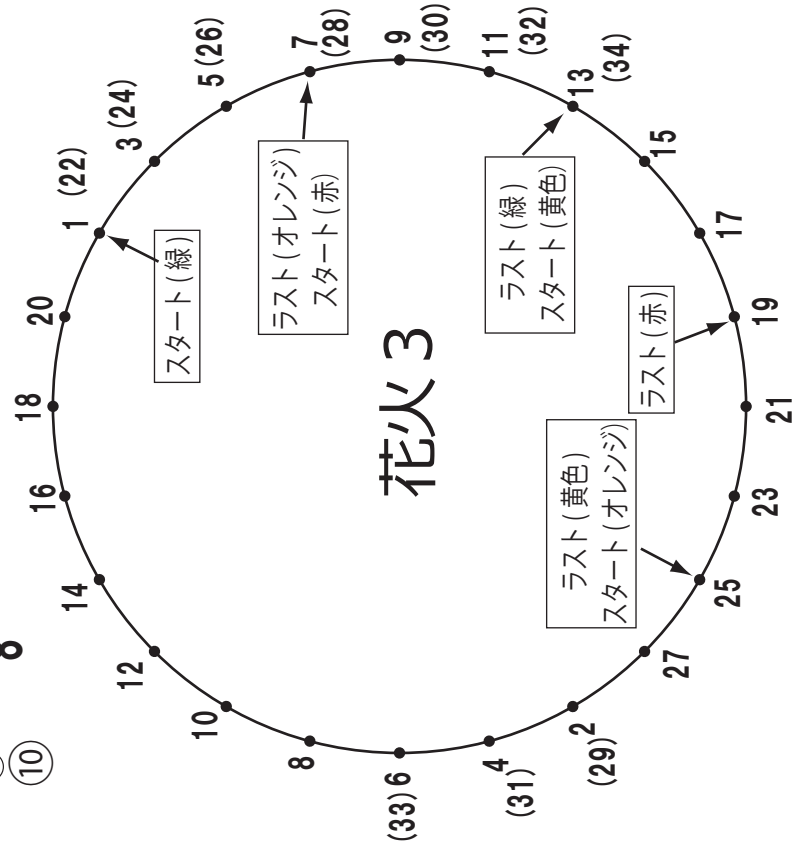
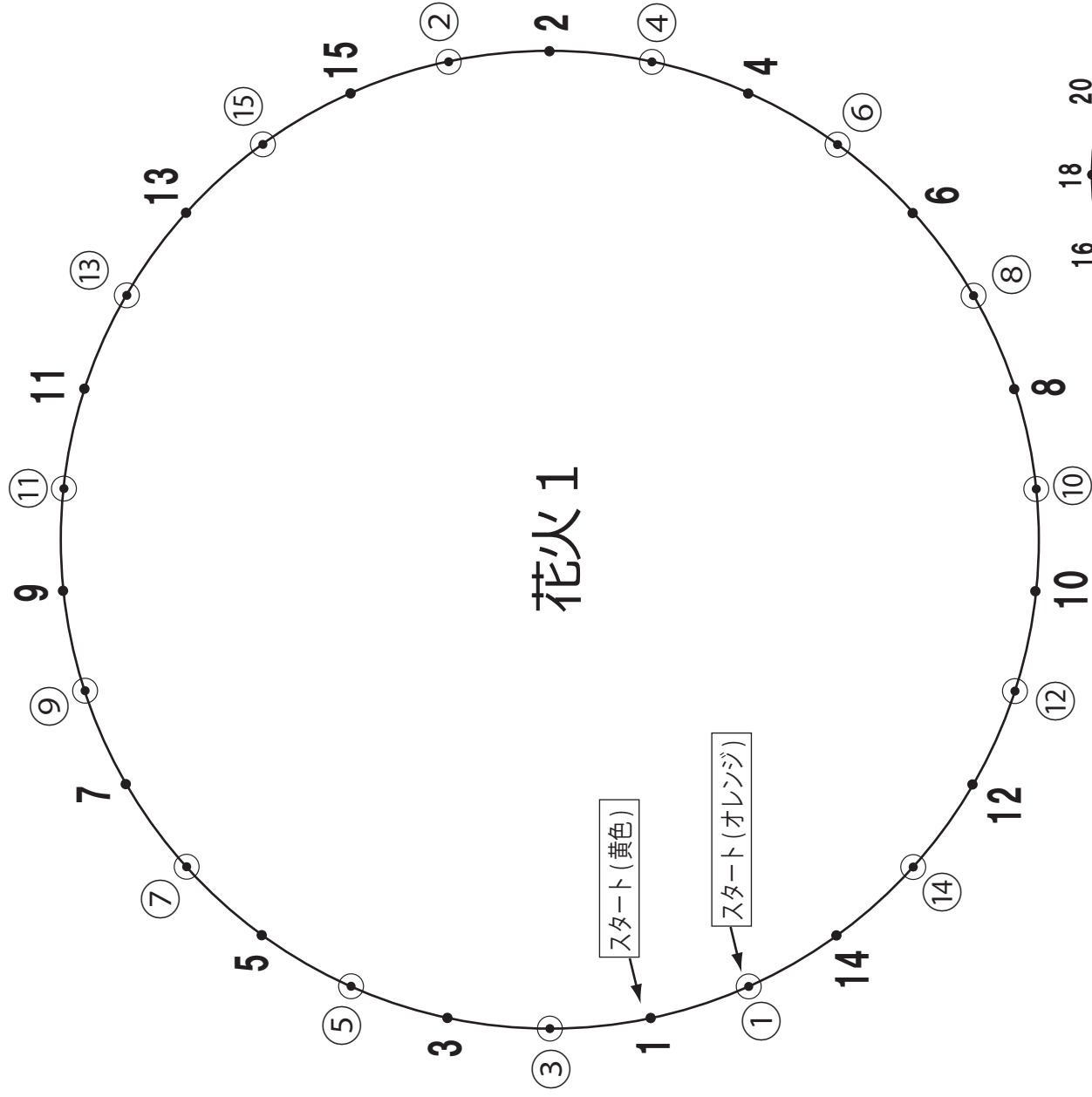
できあがり

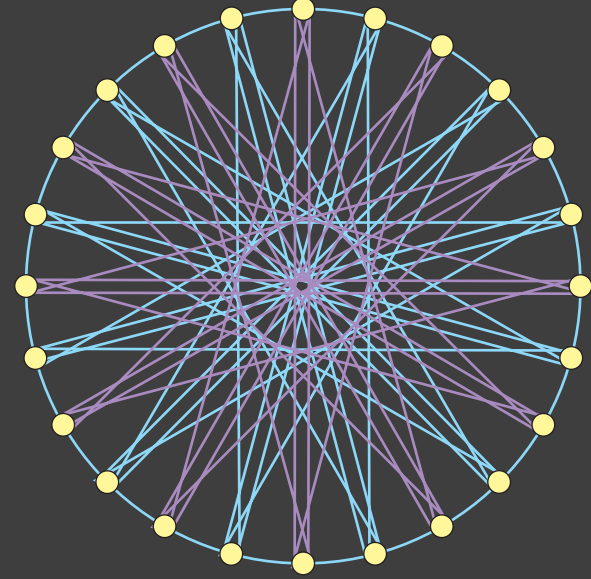
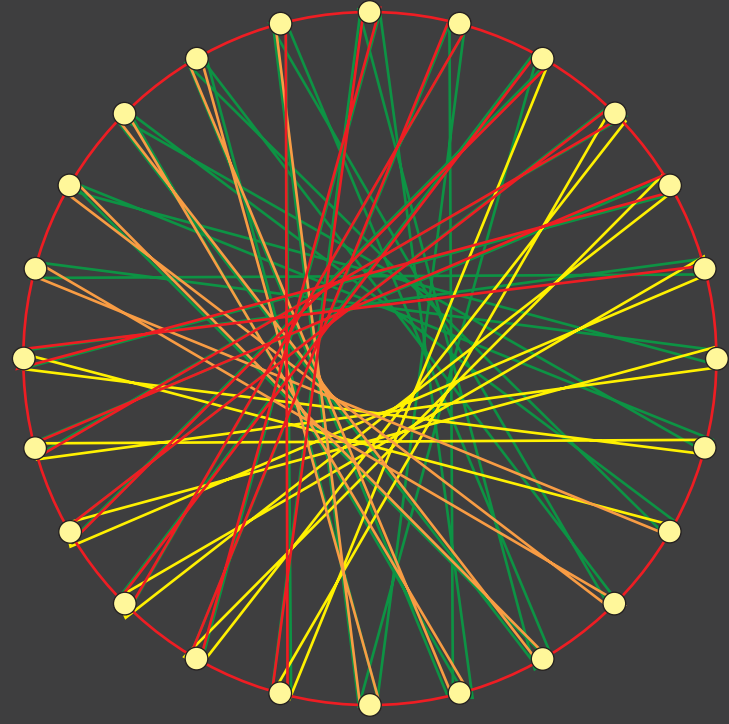
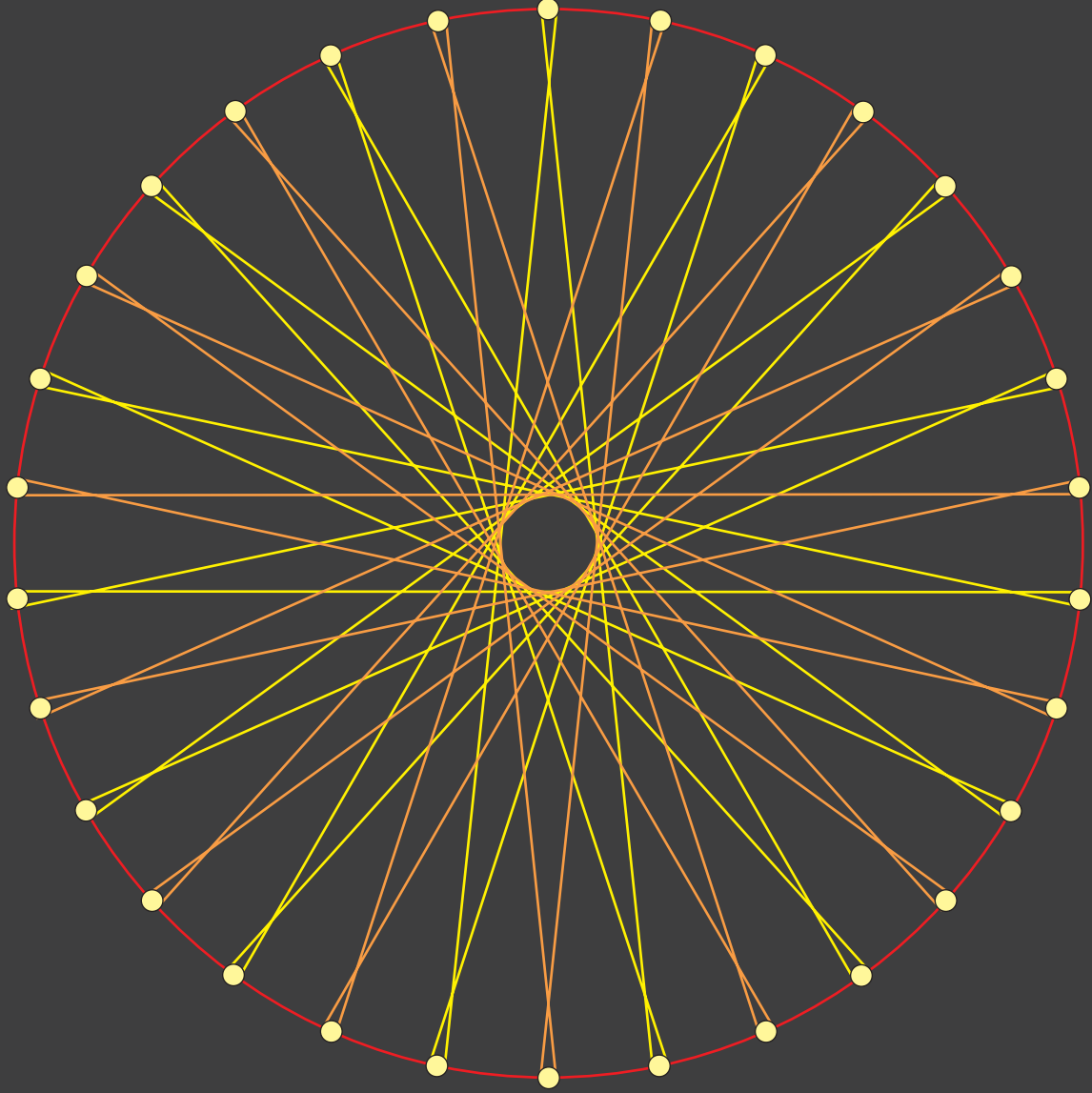
夜空に開くカラフルな打ち上げ花火をイメージした作品です。横位置でもOKのデザインです。作品は付属のケースに入れて飾れます。クローバーの「STRINGボード フリーデザイン(71-126)」なら自由にデザインしてオリジナルの「STRINGボードづくり」を手軽に楽しんでいただけます。



クローバー株式会社

STRINGボード フリーデザインで作る花火のSTRINGボード 1-3





コロバー株式会社

ストリングボード フリーデザインで作る
花火のストリングボード 3-3